

ふれあい記録

実施日：令和4年11月30日(水)

当番者名：新海 昭、西村 寿文

通算回数：第181回

コース名：自然豊かな観音崎ハイク

天 候：曇り時々晴れ

参加者名：相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、新海 昭、西村 寿文、船橋 エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、和田 龍子

<ビジター> 石井 公子、笠井 欣三、小松 佐恵子、齋藤 國男、野口 和夫、山奥 利光
計 19名 (内、男性 14名 女性 5名) (五十音順)

交通：集合 京急 馬堀海岸駅 改札口 9時

往 路：[京急] 金沢文庫 8:36 発 ⇒ 8:54 着 馬堀海岸

コースタイム：コース時間 約6時間30分(休憩・拝観・昼食含む) 距離 約14km

馬堀海岸駅 9:10 発 ⇒ 9:25 着 馬頭観音 9:30 発 ⇒ 9:40 着 走水水源地 9:55 発 ⇒ 10:15 着 御所ヶ崎 10:20 発 ⇒ 10:25 着 走水神社 10:40 発 ⇒ 11:25 着 観音崎灯台 11:45 発 ⇒ 11:55 着 海の見晴台(昼食) 12:30 発 ⇒ 12:35 着 戦没船員の碑 12:45 発 ⇒ 12:55 着 たたら浜 12:55 発 ⇒ 13:00 着 八幡神社 13:10 発 ⇒ 13:35 着 東叶神社 13:50 発 ⇒ 13:55 着 浦賀の渡し 14:10 発 ⇒ 14:15 着 舟番所跡 14:20 発 ⇒ 為朝神社 14:25 発 ⇒ 14:30 着 浦賀奉行所跡 14:35 発 ⇒ 14:45 着 西叶神社 15:00 発 ⇒ 15:10 着 浦賀コミュニティセンター分館 15:20 発 ⇒ 15:35 着 浦賀駅 ゴール (解散)

復 路：浦賀駅 15:55 発 ⇒ 16:24 着 金沢文庫

みどころ：

- ① 走水水源地：湧水はミネラル等豊富に含みおいしい事で有名です。桜の名所でもある。
- ② 走水神社：村民が日本武尊を祀った事が始まりと伝えられている。
- ③ 観音崎灯台と灯台からの眺望：日本最初の洋式灯台、現在の灯台は3代目東京湾を出入りする沢山の船舶を近くで見ることができました。
- ④ 戦没船員の碑：第2次世界大戦や海難事故で犠牲となった方の霊を慰めかつ永遠の平和への願いを込めて設けられた。
- ⑤ 東叶神社：願いが「叶う」パワーポイントとして人気がある。
- ⑥ 西岸叶神社：源氏の再興を祈願して勧請したものである。

自然観察：

- ① 観音崎公園には紅葉する樹木はほとんど見られず、1000種類以上あると言われるシダ類が多数見られた。
- ② はやばやと水仙が咲いており、所どころに藪椿の花も咲いていた。

特記事項：

- ① 海の見晴台での昼食時、Kさんが手に持っていたパンをトンビに攫われた。幸い手にケガは無かった。
- ② 計画より早く進行したため、Iさんの提案により計画に無かった浦賀コミュニティセンター分館に立ち寄り浦賀奉行所等の模型を見た。
- ③ 今年最後の反省会は有志14名で「カバズキッチン」にて盛大に行なわれた。